



2025
May

95

東京国際大学霞会会報 第95号

発行/一般社団法人東京国際大学霞会
〒350-1102 埼玉県川越市の場北2-12-7 2F
TEL: 049-232-2080 FAX: 049-233-3314
E-mail: doso@tiu.ac.jp
https://www.kasumikai.jp/

Contents

- P1 会長挨拶/副会長挨拶
- P2 理事長総長寄稿文/募金のお願い/2025年 一般社団法人東京国際大学霞会 50周年記念賀詞交歓会報告
- P3 霞賞授与式報告
- P4 2024年度東京国際大学附属日本語学校奨学金授与式/委員会紹介

会 長 挨 拶

新しい時代を迎え
「伝統ある霞会」として

一般社団法人東京国際大学霞会

会長 八子 登



2025年は、箱根駅伝で8位の朗報で明るい新年の幕開けと成りました。

今年、霞会創立50周年の年であり「霞会50周年記念賀詞交歓会」が盛大に挙行され、50周年記念誌も発行されました。

3月15日には2024年度東京国際大学卒業及び大学院卒業式が行われ、社会に巣立って行きました。卒業生代表が答辞で「公德心を体した社会人」として活躍を誓っておりましたが大変に印象に残りました。卒業生皆様のご活躍を祈念致します。4月1日には東京国際大学入学式が行われます。

ご入学の皆様には、在学中で「公德心」を学び感じ取って成長していただきたいと思っています。ご卒業、ご入学の皆様、誠におめでとございます。

昨今は、国内外において世代の変遷と価値観の変化により、時代の変化が劇的早くなっているように思われます。

東京国際大学も霞会も新しい時代の流れに入りました。

母校におきましては、開校60周年を迎えることとなりました。現状と将来を見据えて、池袋に新キャンパスを開校して世界の東京国際大学としての存在を高めております。

霞会も創立50周年をむかえると共に、一般社団法人となって10年となりました。いずれも節目の年となりました。

東京国際大学と共に此の長い年月

を、持続、発展的に存立、協立して、歴史を築き上げて来たことは、「伝統ある「東京国際大学」「霞会」と呼ぶに相応しいと思われれます。

先輩諸氏のご苦労と伝統を重んじ「温故知新」を忘れずに、時代の変革と共に、現況を熟慮して、霞会の組織の強化、充実、資質の向上に向けた努力と、理事として、会員の皆様に対する社会的な責任、義務を果たす責務があります。

これは「支部連合組織」と共に認識と信頼を深めて一体となって「東京国際大学の同窓会」の霞会であるべきと考えております。

一般社団法人として、社会に存在意義を持った団体として、また大学の理念とする「公德心」を弁えた人材を有する「同窓会」のあるべき姿を求め、さらには母校と強い絆を持つ事の重要性を認識して、友好関係の持続、発展に努めていかなければなりません。

「伝統ある霞会」として「伝統」「連帯」「信頼」を築き、誇りある霞会を次代に継承する努力を致しております。

各位皆様のご支援、ご協力を心からお願い致します。

副 会 長 挨 拶



副会長 赤木 洋児

令和7年もすでに半年過ぎようとしています。昨年の11月の社員総会において理事としての承認をいただき、今期より副会長としてスタートを切ることとなりました。

心機一転、理事として霞会の発展のため初心を忘れず邁進して参りたいと考えております。さて、今回の社員総会において理事の総勢

15名体制で臨むこととなりました。霞会の永続的運営、発展を考えると、もっと多くのしかも若い方々の積極的な参加をいただき霞会の将来を担っていただきたいと考えております。

国際的な大学として歩んできた東京国際大学の卒業生は国内はもとより海外の方も多く、従来の日本独特の同窓会という古来からの考え方から脱却し、広く世界各国の同窓生と共に絆を深め、一致団結し、霞会の存続がますます重要になる様に努めて参りたいと考えております。

最後になりましたが、皆様の一層のご支援とご指導を賜りますようお願いし、挨拶とさせていただきます。



副会長 池田 稔

本年、新たに霞会(同窓会)の会員になられた皆さん、ご卒業おめでとうございます。これから始まる新たな道には、多くの挑戦と可能性が広がっていますが、母校で培った知識や経験、そしてクラブ活動など大学生活で築いた仲間との絆を大切に、自信をもって新たな道に進んでもらえたらと思います。

霞会も昨年設立50周年の記念すべき年を迎

える事が出来、昨年末には50周年記念誌の作成を致しました。振り返りますと、的場の第二キャンパスの完成、坂戸グラウンドの誕生、池袋キャンパスの設立など、私が思い巡らすだけでも大学の発展はこの数十年、目を見張るものがありました。この記念すべき年に副会長という任を拝命され、身の引き締まる思いです。

霞会は、卒業生同士の絆を深め、母校とのつながりを維持継続する大切な場です。これまでの伝統を受け継ぎながら、より多くの皆様に参加いただける魅力的な同窓会を築いていきたいと思います。

今後共、霞会活動への理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



副会長 初見 清隆

東京国際大学57期並びに大学院修了の皆様ご卒業おめでとうございます。そして、同窓会霞会の会員となられましたことを心よりお慶び申し上げます。

一般社団法人「東京国際大学霞会」は、会員の皆様相互の親睦・研修を図り、大学の発展に協

力し、併せて国際交流の促進に寄与することを目的にしておられ、おかげ様で会員の皆様のご理解・ご協力のもと、無事50周年を迎えることができました。奇しくもこの50周年に副会長就任という職務は、身にあまる重責ではありますが、全力を尽くして職責を果たす所存でございます。

今後は、霞会の組織の充実化を図り、さらなる発展に向け役員一同、一層の努力を続けて参る所存です。会員の皆様方におかれましては、是非、多くの支部での活動にご参加いただき、皆様と共に霞会を築き上げていきたいと思っております。何卒皆様のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

挨拶

TIUSポーツの意義 感謝の歴史(第一部)

二〇〇九年九月、前任者の後を受けて法人理事長に選任されて以来多くの人々に支えられて現在に至ることができた。

ベビーブームに沸いた時代に創学された本学も既に高校生の減少期を迎え、受験生の確保に困難な時代であった。

学部学生の定員を満たすことが出来なければ教職員の削減ということになりかねない、まさに喫緊の状況にあった。

理事長として復興の策として最初に着手したのは、高校生に関心の高いスポーツの領域であった。

当時は練習場すらままならない坂戸市の荒地に、まず野球場とサッカー場を開設するところから着手した。あとは指導者の選抜である。

しかも後発の大学チームなるが故に著名な指導者であることが絶対条件であった。

野球部監督に元広島カープ監督として有名な古葉竹識氏の獲得に成功すると同時に、水戸ホーリーホック監督、前田秀樹氏の招聘に

も成功した。その後、野球部は全日本大学選手権で4位。サッカー部は天皇杯埼玉代表など活躍を重ねている。

今にして思えば、これらの監督との出会いも幸運であった。

しかも、幸運であったのは、これらの部に必要であった合宿所も旧知の人々の好意により併行して完備することが出来た。

荒地に機材を投入し、一気に競技場の整備を進めるとともに、一方において日本女子ソフトボールの頂点、宇津木妙子監督の招聘のために群馬県まで説得に赴いた。

当時は北京オリンピックの開催の時期にあたり、凡そ一カ月後、本学の招聘に応じて頂くことができた。しかも直弟子三科氏を監督として推薦され、ご自身は総監督として就任された。女子ソフトボール部は創部四年にして、全日本大学女子選手権大会で優勝に導いている。

本稿は、東京国際大学のスポーツ史の一端を記すものである。以降順次紹介する予定である。

東京国際大学 理事長・総長

倉田 信靖



募金のお願い

霞会会員皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



東京国際大学 サポートーズクラブ どるふいん教育/スポーツ振興サポートーズ募金

本学教育研究活動の各取組にご寄付をいただいた方に「サポーター」となつて応援いただく募金制度です。教育研究環境の一層の充実、強化クラブその他スポーツ活動全般を支援するための資金といたします。

問合せ先 東京国際大学

TEL: 03-6304-0870
FAX: 03-3362-9643
Mail: supporters@tiu.ac.jp
(サポートーズクラブ事務局)



「どるふいん教育/スポーツ振興サポートーズ募金」募集要項



申込方法

- 郵便局での振込
専用の「払込取扱票」によりお振込みいただけます。
 - クレジットカード決済
大学HPまたはQRコードを読み取り、寄付フォームからクレジットカード決済が可能です。
 - インターネットバンキング決済
大学HPより「寄付申込書」をダウンロードし、必要事項をご入力の上、サポートーズクラブ事務局宛にE-mail添付・FAX・郵送のいずれかの方法にて送付後、お振込みください。
 - 「受配者指定寄付金」(日本私立学校振興・共済事業団経由の寄付制度)による寄付(法人のみ)担当事務局から送付する、所定の「寄付申込書」による手続きとなります。
- ※詳細ならびにご不明なところは、大学HPにてご確認いただくか左記宛にお問合せください。
(霞会事務局でも承ります)
※本募金は任意のものです。

2025年 一般社団法人 東京国際大学霞会 賀詞交歓会

開催報告

このたび、2025年一般社団法人東京国際大学霞会50周年記念賀詞交歓会を下記の通り開催いたしましたので、ご報告申し上げます。

2025年1月25日(土) 11時30分～14時30分
ホテルメトロポリタン池袋 4階 「桜」の間

当日は来賓の方もあわせて130名以上の方にご参加をいただきました。受付では50周年を記念して制作した記念誌を配布し、参加者の皆様とともに過去の思い出や活動の歴史を改めて共有することができました。

今回、特別企画として、著名な作家であり同窓生でもある横山秀夫氏をお招きし、「自問のすすめ」をテーマにした講演会を実施しました。先生の貴重なお話は、多くの参加者に感銘を与える内容となり、好評を博しました。

また、同窓生の中でも功績を収められた方々に贈られる霞賞授与式を行い、ご出席いただいた3名の方に敬意を込めて賞を授与いたしました。

様々な年代や職種の同窓生が集まり、大盛況の賀詞交歓会となりました。本会が半世紀にわたり活動を継続できましたのも、ひとえに会員の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。これからも趣向を凝らして皆様をお迎えいたしますので、ぜひ旧友をお誘い合わせのうえご参加ください。



2025年霞賞授与式報告

2025年1月25日(土)に霞賞授与式がホテルメトロポリタン池袋「桜の間」で開催されました「2025年一般社団法人 東京国際大学霞会設立50周年記念賀詞交歓会」において挙行されました。

経済部門で商学部6期卒石津健光様へ、スポーツ部門で商学部29期卒住吉信篤様、人間社会学部51期卒宮本昌典様、人間社会学部52期卒伊藤達彦様、言語コミュニケーション学部56期齊藤元希様へ授与いたしました。

当日はご都合が合わず宮本様、伊藤様が欠席でしたので3名の方へ授与を行いました。時間の都合上、代表して石津様より受賞のご挨拶をいただきました。



一般社団法人東京国際大学霞会 2025年霞賞受賞者

石津 健光 様 (商学部6期卒)



経歴
1950年 神栖市生まれ
1995年 常総開発工業株式会社 代表取締役 就任
2003年 茨城県アスファルト合材協会 会長 就任
2015年 常総開発工業株式会社 取締役会長 就任
2016年 一般社団法人 日本アスファルト合材協会 会長 就任
2018年 一般社団法人 茨城県建設業協会 会長 就任
2024年 一般社団法人 全国建設産業界団体連合会 会長 就任

座右の銘・信条・同窓会員の皆様に向けて

●座右の銘:「一期一会」

信条:失敗は成功への糧である

大きな時代の転換期でありますので、何事にも取り組むこと

受賞者コメント

名誉ある賞をいただき、光栄です。人との繋がりを大切にしたいと思います。

住吉 信篤 様 (商学部29期卒)



経歴
・平成9年3月 東京国際大学商学部商学科卒業
・平成9年4月～平成13年3月
群馬県立前橋商業高等学校(商業科・非常勤講師)
・平成13年4月～平成24年3月
群馬県立高崎商業高等学校(商業科・教諭)
・平成24年4月～現在
群馬県立前橋商業高等学校(商業科・教諭)

<実績>

- ・第69回選抜高等学校野球大会出場(平成9年・前橋商業高校コーチ)
- ・第78回選抜高等学校野球大会出場(平成18年・高崎商業高校監督)
- ・第81回選抜高等学校野球大会出場(平成21年・高崎商業高校監督)
- ・第105回全国高等学校野球選手権記念大会出場(令和5年・前橋商業高校監督)
- ・プロ野球選手輩出:読売ジャイアンツ 井上温大(投手・2019年入団)
- 北海道日本ハムファイターズ 清水大暉(投手・2024年入団予定)

座右の銘・信条・同窓会員の皆様に向けて

●座右の銘:「継続は力なり」

信条:「一人一役全員主役」・「目的は人間形成・目標は甲子園」高校野球の指導者の前に、教育者として生徒を指導するように心がけています。野球を通じて、社会に出たときに貢献できるような生徒の育成を目標にしています。そのために、生徒が自ら考え、主体的に行動し、目標に向かって努力することができる力を育むことが大切だと考えています。また、困難に立ち向かう強い精神力や、挫折を乗り越えることができるような人間形成を目指しています。

私も、大学生活の4年間で先輩の方々や同級生、後輩と部活動や生活を通じて多くの勉強をさせていただきました。卒業後も、学年を超えて多くの方々とお交流をさせていただき、成長をさせていただいております。今までのご指導に感謝するとともに、今後も精進していく決意をしております。

受賞者コメント

この度は、栄誉ある霞賞をいただき、恐縮の至りです。

これまでご指導いただいた大学関係者の方々や、賞の受賞に際しご推薦やご準備を頂いた方々に対し、感謝に堪えません。私が、高校教員として高校野球を指導していることが、大学の発展に貢献できているかは分かりませんが、この賞に恥じぬように今後も精進していく所存です。今後も変わらずご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

宮本 昌典 様 (人間社会学部51期卒)



経歴
全日本選手権大会 通算5度優勝(2016・2017・2019・2020・2022)
2016年 世界ジュニア選手権大会69kg級 3位
2017年 世界ジュニア選手権大会69kg級 2位
2017年 ユニバーシアード競技大会69kg級 3位
2019年 EGAT's Cup 世界大会73kg級 3位
2019年 IWFワールドカップ73kg級 3位
2020年 アジア選手権大会73kg級 3位
2021年 東京2020オリンピック73kg級 7位
2023年 アジア選手権大会73kg級 優勝
2024年 アジア選手権大会73kg級 3位
2024年 パリ2024オリンピック73kg級 6位

※73kg級スナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの日本記録保持(2024年11月現在)

座右の銘・信条・同窓会員の皆様に向けて

●Stay Gold 輝き続ける

受賞者コメント

この度は、名誉ある霞賞をいただき誠にありがとうございます。

この賞は、私にとってもこれまでの努力が認められた証でもあります。ウエイトリフティングという競技に取り組む中で多くの小さな目標から大きな目標を持って取り組んできました。またその大きな目標の1つとして2024年にはパリオリンピックでのメダル獲得を掲げ、やってきましたが、あと一步届かず6位という結果に終わりました。数多くのご声援ありがとうございました。

私にとってオリンピック大会でのメダル獲得は特別な目標となっております。これからも4年後のロサンゼルスオリンピックでのメダル獲得に向けてひたむきに挑戦を続けていきます。今後もご声援よろしく願います。

齊藤 元希 様 (言語コミュニケーション学部56期卒)



経歴
2016年 イタリア大会・ジュニアの部(初の国際大会):予選敗退
2017年 ドバイ2017アジアユースパラ競技大会:個人戦3位・団体戦優勝
2021年 東京パラリンピック世界最終予選出場:3位(東京パラ出場を逃す)
2021年 バーレーン2021アジアユースパラ競技大会:個人戦・団体戦優勝

2022年 世界選手権大会:個人戦5位・混合ダブルス9位
2023年 杭州2022アジアパラ競技大会:個人戦5位、男子ダブルス3位
2024年5月 パリパラリンピック世界最終予選大会:優勝(パリパラ出場権獲得)
2024年9月 パリ2024パラリンピック競技大会:個人戦9位・男子ダブルス5位

座右の銘・信条・同窓会員の皆様に向けて

●座右の銘:信条

「一生懸命だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言いつけが出る」

●同窓会員の皆様に向けて

このたびは栄えある霞賞を受賞させていただけること、大変光栄に思います。今回の受賞を機により一層、競技者として恥じる事のない姿勢で競技に挑み続けたいと思います。

受賞者コメント

この度は2025年霞賞をいただき、誠にありがとうございます。

選手として活動している身として、このような価値ある賞を授与いただくこと、大変光栄に思い、また今後に向けより一層競技活動へと真摯に向き合う所存です。

2024年の8月から9月にかけて開催をされましたパリ2024パラリンピック競技大会は、競技生活を通して初のパラリンピック出場となりました。結果はシングルス初戦敗退、男子ダブルス5位入賞と、メダルには届かなかったものの素晴らしい知見と経験を得ることのできた時間でした。

このパラリンピックという舞台は中学生の際、パラ卓球という競技に出会ってから絶えず追い求め、目指してきた舞台でした。それから10年、初めて出場することができた舞台での経験は格別でした。

日本では普段、福祉の一部としての属性を取られがちなパラスポーツが、スポーツ興行の一種としておかれていること、単なる社会参加のためではなく、一人一人が戦い、自身を表現する舞台として用意されていたこと。そして観客もそれをスポーツとして理解をし、そこには障がい者に対する憐憫が一切ないこと。そのような時間を共に作り上げ、分かち合えたことはパラスポーツ競技者としての幸せそのものであり、この舞台を契機にさらにパラスポーツが次の次元へと押し上がるのだと確信しております。

私は今後も選手としても精進し、次回のパラリンピックではより一層の活躍とメダル獲得を目標としております。加えてパラスポーツによって私の人生も大きく彩られたことから、パラスポーツを通して障害をお持ちの方々の人生観を変え、新たな一歩を踏み出すための可能性作りの場にも尽力し、様々な方の多様な人生の生き方の道標となるよう寄与していきたいと思っております。

結びとなりますが、この度は霞賞受賞対象者としての選定、誠にありがとうございました。この度の受賞が周りの方々に支えられての結果であることを忘れることなく、競技者としての初心を大切に、競技者道を新たに進んでいきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

2024年度東京国際大学付属日本語学校 霞会奨学金授与式

2025年2月13日(木)東京国際大学付属日本語学校において、優秀な成績を修め、かつ東京国際大学に入学が決定した学生に霞会より奨学金を授与いたしました。

今回授与された4名は、フィリピン出身のイー・スー・モンさん、ニエン・シウェー・リンさん、ニン・キー・タダーさん、ピュー・スー・ウェイさんです。

会長の八子よりそれぞれの方へ賞状ならびに奨学金を授与させていただき、一言ずつ感想をいただきました。

最後になりましたが、授与式の間をご提供いただいた東京国際大学付属日本語学校に感謝いたしますと共に、ご列席いただいた倉田静佳校長、肥田野美和教務主任ならびに細川和秀事務局長に御礼申し上げます。



委員会紹介



総務委員会



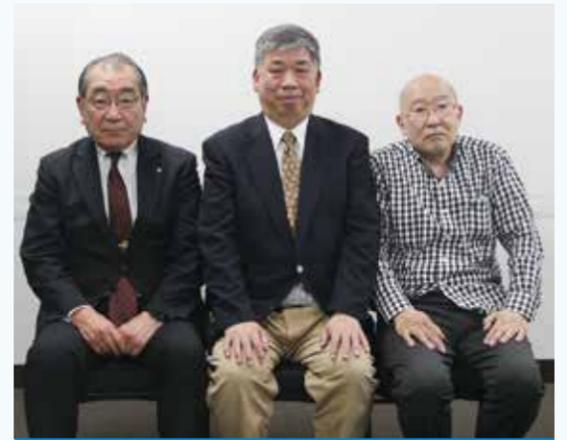
財務委員会



組織・支部あり方委員会



企画・広報委員会



監事

事務局だより

霞会からの情報発信

一般社団法人東京国際大学霞会では、本霞会報の他ホームページ・メルマガジンを情報発信を行っています。また投稿依頼も受け付けています。事務局までご連絡ください。



HPトップページ



メルマガ登録ページ

<https://kasumikai.jp/>



霞会本部

Facebookを活用してください

「【公認】東京国際大学霞会 グループ」に参加してください。

参加が承認された会員のみが閲覧できるグループですので、近況報告や会員同士の交流の場としてご利用ください。

参加する際には必ず、卒期、学部学科、ゼミ、クラブ等の記入をお願いいたします。

住所等変更届けのお願い

会員の皆様には、お名前・ご住所・勤務先等に変更が生じた場合、お手数でも事務局までご連絡をお願いいたします。

ご連絡は、電話・FAX・メールの他霞会HP「会員情報変更」でも承っております。

お預かりする個人情報は、プライバシーポリシー(個人情報の保護に関する法律)に基づき個人情報を適正に取り扱うことを守ります。

ホームページURL▶ <https://kasumikai.jp/procedure>

同窓会費納入のお願い

霞会は皆様から納めていただいた同窓会費にて運営すると共に、大学や学生への支援を行っております。

同窓会費は終身会費にて4万円です。皆様のご協力をお願いいたします(同窓会費の納付状況が不明の方は、事務局までご連絡ください)。

次号「霞会報 第96号」は
2025年12月発行予定

霞会報第96号は霞会ホームページ、Facebookへの掲載のみとなりデジタル化を図っていきます。

一般社団法人東京国際大学霞会(同窓会事務局)
TEL: 049-232-2080 / FAX: 049-233-3314
E-mail: doso@tiu.ac.jp
URL: <https://kasumikai.jp/>